

Hyogo大好き!

vol.3

2019年夏号

特集

兵庫県議会に
当選しました!
県議会のハテナ
お答えします
さっそく6月議会で質問

第25回「サワコの茶話会」

私たちの声を政治に!

～こんなお声をいただきました～

県議になっても
茶話会
やります!

「第25回 サワコの茶話会」のご案内

お茶でも飲みながら、普段感じておられることなどを語り合っていたく会です。お気軽にお足をお運びください。お会いできるのを心より楽しみにしております。

日時：2019年8月31日(土) 14:00～16:00

場所：東りいたみホール 3階 大会議室

申込：名前&連絡先を、メール・ファックス・電話などで
(連絡先は裏表紙をご覧ください)

※準備のため事前に連絡をいただくとたすかりますが飛び込みも大歓迎です ※託児はありませんが子ども連れも大歓迎です



活動内容をブログに掲載中!

<http://www.sawako-aizaki.com/>

←携帯の方はこのQRコードからアクセスしてください

兵庫県議会議員に当選しました

過日の兵庫県議会議員選挙(3月29日告示、4月7日投開票)において、16,687票にて当選させていただきました。担わせていただいた責任と役割の重さに改めて身が引き締まる思いです。

「私たちの声を政治に上げ、よりよい社会を創る」これが私の理念です。誰もが“望む生き方”ができる社会、頑張っている人が報われる社会、しんどい思いをしている人が救われる社会、そんな社会を創りたいです。そのために、まず皆さんの声をお聞きたいです。その貴重なお声を政治の場に届けて、改善を積み重ねていきます。

| 兵庫県議会議員選挙(伊丹市選挙区) | | | |
|-------------------|--------|--------|-------|
| 当 | 中田 慎也 | 20,465 | 自由民主党 |
| 当 | 相崎 佐和子 | 16,687 | 立憲民主党 |
| 当 | 坪井 謙治 | 16,488 | 公明党 |
| | 川井田 清信 | 8,435 | 自由民主党 |
| | 原 博義 | 0 | 諸派 |

これまで市議会で声を上げてきました。ステージを県議会の場に移し、いっそう声を上げていこうと張り切っています。誠心誠意そして力の限り全力を尽くす決意です。

兵庫県議会議員 相崎佐和子



県議会のハテナをお答えします!

Q 毎日県庁に行くの?

年に4回の議会(3月議会と9月議会は約1ヶ月、6月議会と12月議会は約2週間)や委員会の際は、元町にある兵庫県庁に行きます。それ以外は各々の活動に任されています。登庁する議員もいますが、なにしろ広い兵庫県。普段は地元で活動している議員が多いようです。私も地元で事務所を構え、伊丹を基本に活動する予定です。変わらずお気軽にお声かけいただければ嬉しいです。

Q 県って何をしているの?

確かに国や市に比べて見えにくい県ですが、実は県が担っていることも多く存在します。広域的な事柄(広域防災や地域医療など)、県が管轄の事柄(県道や河川の整備、教員の配置など)・・・。まずは声を聞かせていただければ、仲間の議員と連携して、国・県・市それぞれの場で政治に届けてまいります。

Q 発言の機会はあるの?

本会議での登壇は、伊丹市議会では希望すれば毎回できましたが、兵庫県議会の場合は1年半に1回くらいです。市議会では12年間欠かさず登壇していた私としては、少々物足りない念を抱くところではありますが、86人も議員がいると毎回とはいかず「大きい議会にきたな」という印象です。限られた登壇の機会を大事にするとともに、委員会などの場も積極的に活用したいと思っています。

Q 驚いたことはあった?

初議会である6月議会ですっそく登壇しましたが(右ページ参照)、質問答弁の準備プロセスは市議会と随分異なりました。原稿はかなり前に提出する、調整は担当職員がする、答弁は本番までわからない・・・担当職員(とても優秀)にお任せすれば質問は完成するなどの印象でしたが、自分で創り上げたいので、そこはこだわりました。

「私たちの声を政治に届け、よりよい社会を創る」との理念を貫きます!
これからも引き続き、皆さんのお声をお聞かせください!

さっそく6月議会で質問

特別支援教育の人材が不足している!

～特別支援教育の充実～

私は「教育なら兵庫県！」にしたいと思っています。これまで教育について多くの声をお聞きしましたが、中でも現場の先生方からの“特別支援教育の人材が不足している”との声が心に残っています。ある校長先生いわく「特別な支援を必要とする児童生徒にきめ細かく支援したいが人材不足で手が回らない」。実際に現場を視察してその通りだと実感したものです。特別支援学級の児童生徒、通級指導を必要とする児童生徒が急増する中、現場では特別支援教育の人的支援を必要としているのです。

県では2つの充実策が可能です。1つは学校生活支援教員（LD・ADHDなどを支援する通級指導担当教員）の増員です。県内に151名（伊丹市3名）配置中ですが、ニーズに追いついていません。国で加配定数の基礎定数化を進めていますが動きは鈍く、県でも取組を進めたいところ。もう1つの充実策は特別支援教育コーディネーター（保護者や関係機関との連絡調整を担う教員）の専任化です。現在は教員が担任業務などと兼任でコーディネーターを担っていますが、加配措置による専任化が望ましいところです。



【質問】 学校生活支援教員の増員は？

【答弁】 国に加配定数の基礎定数化を要望するとともに、市町との連携を深める。

【質問】 特別支援教育コーディネーターの専任化は？

【答弁】 国に専任加配を要望するとともに、質の向上に取り組む。

相崎から
ひとこと

国への要望、市町との連携と同時に、
県で独自に進めるべし！

県庁職員の男女共同参画は 進んでいるか?!

～男女共同参画の推進～

性別に関わらず誰もが個性や能力を発揮できる男女共同参画社会を創りたい。多様性のある考え方や生き方を認め合える社会を創りたい。私のライフワークです。兵庫県は県全体の男女共同参画社会づくりを進めるのはもちろん、県庁内での取り組みを進めることが肝要です。

まず県庁男性職員の育児休業について、都道府県庁別の男性職員育休取得率（内閣府実施、H28年度）では兵庫県3.8%で、上位の岐阜県32.6%、愛知県29.4%などに遠く及ばず、近畿圏内でも下から3番目です。県庁で高い取得率を提示することは大きな波及効果があり、県庁男性職員が育休を確実に取得できる状況の整備促進が必要です。非正規職員の産休育休などの休暇も課題です。子育てに専念するのも尊重される1つの選択肢ですが、課題は働き続けたいと希望する女性が制度や意識の壁に阻まれて離職を余儀なくされることです。非正規職員において離職が顕著な現状、約15,000人いる県庁の非正規職員が希望すれば働き続けられる環境整備が必要です。



【質問】 県庁男性職員の育休取得率の向上策は？

【答弁】 促進リーフレットの作成、上司との面談など実施中。取得しやすいよう、時間休も検討したい。

【質問】 県庁非正規職員は産休育休等を取得できる？

【答弁】 来年度からの制度移行に向けて、仕組みを再構築中。

相崎から
ひとこと

制度の改善はもちろん、
意識の醸成を県庁から進めるべし！

※他にも「伊丹空港の今後の在り方」「県公報の充実」について質問しました。

質問を終えて…

県議会議員として初議会となる6月議会でさっそく登壇しました。テーマ選定に悩み（言いたい事柄が山積で）、調査に時間を費やし、ロジックの構築に頭をひねり、答弁調整に結構激しい攻防を・・・。

本番では要望を力強く訴えられたと思っています。これからも現場の声を上げていきます。

私たちの声を政治に!

「これはおかしい」「こうなったらいいのに」皆さんは日々、様々事を感じておられるのではないのでしょうか。私はその貴重なお声をお聞きし、政治の場に届けたいと思っています。

今回は、皆様のお声の中から、特に生活に密着した2つをご紹介します。今後も真摯に対応を重ねてまいります。

Q 川の雑木が茂っています。手入れをしてほしい!

夏は雑草木がドンドン茂る時期。この手のご要望を多くいただきます。実は河川の管理は、国・県・市と分かれており少々煩雑。

ご指摘いただいた川は県管理だったため、現場確認をした上で県土木事務所に連絡し、雑木の伐採に至りました。河川に関するご指摘は、まず管理先を確認し、県の場合は治水の観点で安全性で懸念があると判断した場合に対策を講じます。

少々お時間をいただいたり、ご要望にお答えできかねる結果になることもありますが、状況に合わせて丁寧に善処してまいります。



こんなに雑木が茂っていました

Q 大津の交通事故に胸が痛む。市内であの場所は危険では?

保育園児2名が死亡した大津の交通事故(5月発生)を受け、「市内ではあの場所が危険だ!」とお声をいただいています。平時から様々にご指摘をいただきますが、この春は特に多く頂戴しているところです。

実は道路も管理は国・県・市と様々で、さらに規制関係(信号、横断歩道など)は警察です。ご指

摘いただいた箇所については、改めて現状確認して各管理者が協議を重ねて対策を進めています。

このように、信号の時間変更・フェンスの設置・注意喚起看板の設置などが各所で実現しています。

私は県議の立場から、県道や警察が管理する事柄について責任を果たしてまいります。

編集後記

兵庫県議会議員になって初の「Hyogo大好き!」です。県政情報や活動を分かりやすくお届けしたいと張り切っています。

「ITAMI大好き!」からバージョンアップした「Hyogo大好き!」をよろしく願いいたします。プライベートでは中2の長女が先日「トライやる・ウィーク」(1週間の職業体験)へ。「もうトライやるの学年か〜」とシミジミ。

相崎佐和子 ~Profile~

- 1973年3月生
- 親和女子高校 ●奈良教育大学
- 奈良教育大学大学院(政治学)
- 地元ケーブルテレビ
(現:ペイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員
- 伊丹市議会議員(3期)
- 第61代伊丹市議会議長
- 兵庫県議会議員(1期目)
- ローカルマニフェスト推進連盟
共同代表
- 出産議員ネットワーク 関西代表
- 家族:夫・長女(中2)・次女(小4)



情報はここから

- ★ホームページ▶<http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ▶<http://yaplog.jp/sawako-aizaki/>
- ★フェイスブック▶
<https://www.facebook.com/sawako.aizaki>
- ★ツイッター ★インスタグラム

活動ニュース

バックナンバーは上記HPに。
郵送希望はご連絡を

連絡先

発行元: 相崎佐和子
伊丹市西台2-5-11 松屋ビル2階
電話▶(072) 768-9260
FAX▶(072) 768-9261
メール▶sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp